金沢城公園　橋爪一の門への「しめ飾り」取付けについて

金沢城公園では、橋爪一の門に「加賀藩儀式風俗図絵」の元日登城の絵を参考に再現した「しめ飾り」を取り付け、新春を迎える準備を整えます。

記

１　取付け日時

令和７年１２月２６日（金）
午前１０時より取付け開始（作業時間３０分程度）

２　しめ飾りの名称等

名称：数の子飾り（かずのこかざり）
仕様：わら造り（しめ縄の長さ　５．４ｍ）
技法：「加賀藩儀式風俗図絵」の元日登城の絵を参考に、
藩政時代の様式を再現

３　しめ飾り制作者

ワラ工芸師　　出島　豊（でじま　ゆたか）氏

（参　考）「加賀藩儀式風俗図絵」の「元日登城」の絵

金沢大学付属図書館所蔵
巌如春（いわお　じょしゅん）筆（1868 年生 1940 没）
筆画年代大正から昭和初期
石川県歴史博物館所蔵「加賀藩大名行列図屏風」の作者

出島　豊（でじま　ゆたか）氏　７３歳（羽咋郡志賀町在住）

この道３６年のしめ飾り職人
金沢しめ飾りの伝統を守り、特に素材は地元石川県産材を使用するなどこだわりを持つ
石川県農林水産部長が認定の『ふるさとの匠』で活躍